

Rotary

インスピレーションに  
なるう
 国際ロータリー第2520地区岩手第1分區  
 盛岡東ロータリークラブ

Weekly Report No. 10 (通算1752回)

Home Page : <http://www.moriokahigashi-rc.com/>E-Mail : [jimukyoku@moriokahigashi-rc.com](mailto:jimukyoku@moriokahigashi-rc.com)
 2018-2019年度テーマ  
 BE THE INSPIRATION  
 インスピレーションになるう

 国際ロータリー会長 バリー・ラシン氏  
 第2520地区ガバナー 田中堯史(盛岡)

## 会長挨拶 菊地国明



私が会長になって、2018-19年度の活動も3ヶ月が経過しました。3ヶ月の間に中田会員がお亡くなりになり、準備を含めた奉仕活動やガバナー補佐訪問・ガバナー公式訪問、会長幹事会、財団セミナー等がありました。時間の調整等が難しく、出席できないものも多く、藤枝幹事に多大なご迷惑をおかけしている次第ではありますが今後ともよろしくお願い致します。

先月に会津若松周辺に行く機会がありましたが、会津まつりの開催ということで多くの観光客で賑わっていました。

9・10月はインターンシップの受け入れがあり、9月分は終了したところです。

9月分は盛岡市からの依頼で、10月は建設業協会を通しての盛岡工業高校の受け入れを行っています。それぞれ3日間ということで、時期的にも人的にも厳しいのですが何とかこなしています。

通常、9月のインターンシップは盛岡工業以外の実業高校及び普通高校ということで、依頼は少ないですが、今年は2高の依頼があり希望日時の違いがあり、一高を受け入れました。

通常の現場見学も行いますが、見て説明を聞いているだけでは、つまらないようで、重機の操作や測量、CADを使用するの図面作成、簡単な住宅内装工事の実技等を行っています。各業界とも人材不足ですので少しでも貢献できればと思います。

会長 菊地国明 / 幹事 藤枝薫

 事務所 〒020-8501 盛岡市愛宕下1番10号  
 盛岡グランドホテル内  
 TEL 019-601-5390 / FAX 019-601-5391

 例会場 盛岡グランドホテル  
 TEL 019-625-2111

 例会日 毎週月曜日12:30 / 第3月曜日18:30  
 但し、第3月曜日は(18:30~)会場が変更になる場合があります。

## 昼例会

 司会：尾形昌彦  
 日時：2018.10.1(月)12:30  
 会場：盛岡グランドホテル  
 ●君が代  
 ●ロータリーソング  
 奉仕の理想  
 ●ビジター  
 田口純二君(盛岡北)

## 次回プログラム

 10月15日(月)  
 初代会長杯ゴルフコンペ  
 岩手カントリークラブ(岩山)  
 ファイヤーサイドミーティング18:00  
 夜例会 18:30 東家本店別館  
 10月21日(日)  
 安比高原現地集合 10:00  
 10月22日(月)  
 振替休会  
 10月29日(月)  
 昼例会 12:30  
 卓話 熊谷達雄君

◇幹事報告 幹事 藤枝薫

・諸事お知らせ

10月ロータリーレート 1ドル112円  
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会  
2017年度事業報告書・決算報告書・米山豆辞典  
名取ロータリークラブ創立50周年記念誌  
北海道胆振東部地震災害義援金のお願い  
盛岡北ロータリークラブ創立60周年記念式典祝賀会  
日時:10月28日(日)13:00受付  
会場:ニューウイング

2018年度第1分区インターシティミーティング  
日時:11月11日(日)13:30  
会場:久慈グランドホテル

◇委員会報告 雑誌委員会 藤森浩一

ロータリーの友10月号解説

◇スマイル報告 瀧川誠

菊地国明君

おめでとうございます。

ご夫人亜希子様 結婚記念日9月25日

藤森浩一君

おめでとうございます。

株式会社ドコモCS東北岩手支店創立記念10月1日

◇出席報告 瀧川誠

会員数25名 出席数14名 欠席数11名 出席率56%  
会長幹事会出席9/20 菊地国明 藤枝薫

第4回理事及び役員会11:30

出席:9名・欠席4名

報告・協議事項

・秋の親睦家族会10月21日(日)安比高原にて行う。翌22日を休会とする

・10月29日の卓話を熊谷会員の希望により佐藤誠司会員から変更。

以降卓話日程を一週スライド。

・北海道胆振東部地震による災害義援金支出の件、了承。

議題

11-12月プログラムより

・盛岡北RC創立60周年記念大会参加の件

10月28日(日)参加者:浦田、柴田、高橋、尾形、工藤、熊谷、藤枝の各会員

・第一分区インターシティミーティング参加の件

11月11日(日)菊地、遠藤、尾形、藤枝の各会員

・高橋耕会員お母様ご逝去によるお悔み拠出。

卓話 藤森浩一

本年7/25、岩手大学とドコモは、第5世代通信システム(5G)や各種ICTツール・サービス等を活用し、地場産業の活性化を通じた地域創生を目指すことを目的として連携協定を締結することになりました。

岩手大学には、昨年12月より、ドコモ5Gオープンパートナープログラムに参画いただいております。これをベースとして、岩手大学における研究、人材育成、地域振興などの各種活動に、ドコモのICTアセットである各種センサー等のIoTデバイス、またLTEやLPWA、将来的には5Gといった通信環境を活用することで更なる価値の向上のため取り組んで参ります。

岩手大学の研究成果と、5G技術を含むドコモのICTアセットを組み合わせ、ビジネスモデル創出による『産業振興』『先端技術』の創出、そして、ICTを活用した『人材育成』教育システム環境の高度化、これら3つを柱として取り組むこととします。

特に、岩手大学では一次産業分野に強みを持ち、地域連携、産学官連携にも重点を置いていますので、地場産業の活性化というのは、一次産業を中心とした取り組みとなります。

「産業振興」については、一次産業分野の中でも「水産」や「養鶏」に関する岩手大学の研究成果にドコモの持つAIやIoT技術、サービスを活用したビジネスモデルを創出し、産業振興につなげていきたいと考えております。

次に、「先端技術」については、5Gをはじめ映像伝送やAIなど技術を活用し、岩手大学の先進研究を進めていきたいと考えています。

3つ目は、「人材育成」です。岩手大学は、盛岡上田キャンパスの他、釜石などロケーションの離れた研究施設を持ち、また他大学・機関との連携を強化しております。このような各拠点をつなぐ教育システム環境の高度化に取り組むたいと考えております。

今回、岩手大学とドコモと間での協定を締結することで、

(1) 各種ICT技術を活用した研究や技術開発に関すること

(2) 各種ICT技術・サービス等の開発・活用に係る人材育成に関すること

(3) その他連携に必要な事項に関することについて相互に連携協力を保ち、円滑かつ積極的な推進を図ってまいります。